

伊達市立黄金小学校の教育構想【グランドデザイン】

教育目標

- よく考える子 (高い知性)
- 思いやりのある子(豊かな心)
- たくましい子 (強い心身)



学校経営の指針 ~学校づくりの3つの柱~

- 子ども自ら、「頭」「心」「体」を鍛える学校
- 保護者、地域が一体となって、共育・共汗できる学校
- 全教職員が一体となって教育を推進する学校

学校課題

『心豊かで 生き生きと学ぶ
たくましい子の育成』

学校経営の基本方針

- 子どもの学びを中心に据えた教育の推進
- コミュニティ・スクールの取組みを通して、地域とつながる学校づくりの推進
- 研修を基盤とした資質向上の推進

PLAN

質の高い学校

~こがねっ子の夢や希望に向けて、仲間とともに活動し、成長しよう~

DO 授業改善の日常化

基礎・基本の確実な定着

- 少人数指導の充実
- チャレンジテストの活用
- 思考したことは、できるだけ書かせる
言語活動の充実(ホワイトボードの活用)
- 足並み揃えた学習規律の徹底

「主体的・対話的で深い学び」の実現

- ◎学習の内容と方法の両方を重視し、子どもの学びの過程を質的に高めていく
 - 見通しをもって取り組み、学習活動を振り返って次につなげる
 - ペア、グループ等の協働学習の場の設定
- ◎こどもが「つなぐ・つなげる」楽しい授業の創造

校内研修の充実

◎国語科の授業公開の実施(校内研究の見える化) ◎カリキュラム・マネジメントマインドの育成

家庭との連携

- ☆基本的生活習慣の確立
 - 「早寝、早起き、朝ご飯」の一層の啓蒙
 - 生活リズムチェックシートの活用
- ☆基本的な学習習慣の確立
 - 宿題・家庭学習で復習を推進
 - 家庭における約束事の定着

1 up

こがねっ子魂

小・中・高校との連携

- ☆東小学校との交流学习の充実(小小連携)
- ☆英語乗り入れ授業の実施(小中連携)
- ☆伊達緑丘高校との協働授業(小高連携 だて学)

健康・安全・体力向上

- ☆「体力向上プラン」に基づいて、体力づくりの日常化(体力テスト・どさん子元気アップチャレンジ参加)
- ☆健康安全の習慣化(食育指導・ガン教育)
- ☆地域・保護者と連携・協働した安全確保の推進

道徳性の育成

- ☆「考え・議論する道徳」の授業改善と授業公開
- ☆保護者・地域と連携・協働した授業づくりの推進
- ☆「いじめ防止基本方針」に基づき、組織でいじめの「徹底した未然防止」の取組み

地域の様々な人々との繋がりを保ちながら学ぶ授業の創造(コミュニケーション力)

学校運営協議会

コミュニティ・スクールの取組みを通して、地域総がかりの教育と学校を拠点とした地域づくりの推進

- ☆子ども達の教育活動を一層充実していく観点から、目標やビジョンを共有する。
- ☆教科の学びを充実させ、子どもなりに地域貢献を仲間とともにする体験を通して、自尊感情を育む。
- ☆情報発信の仕方をより一層工夫する。(活動の見える化) 「地域版おこんしべ」「ホームページ」

地域の力を生かす学校 → 地域と連携・協働する学校・地域づくりを推進する学校

ACTION

- ◇地域ボランティアからの支援
- ◇地域行事への参加

CHECK

- ◇地域ボランティアの方との協働
- ◇地域へのボランティア活動

ACTION

保護者、児童、関係者による学校評価を生かした学校改善(課題の見える化)